

平成 27 年 3 月 31 日

第 31 回

厚木伊勢原ケーブルネットワーク(株) 放送番組審議会
＜議事録＞

1. 日時 平成 27 年 3 月 25 日(水) 午前 11 時 ～ 午後 1 時
2. 場所 厚木アクストメインタワー 5 階 A 会議室
3. 出席者

〔放送番組審議会委員〕

(敬称略 アイウエオ順)

北村 正敏	(株)スタジオ 246 代表取締役社長
田村 洋子	NPO 法人日本わらべうた協会 理事長
齊藤 健一	前(株)厚木テレコムパーク 常勤監査役
多村 幸雄	厚木商工会議所 相談役
秦 和男	厚木なかちょう大通り商店街振興組合 理事
相原 保	厚木市役所政策部 市制 60 周年東京オリンピック・パラリンピック担当部長 (代理 金子広報課係長)

〔厚木伊勢原ケーブルネットワーク(株)〕

田辺 厚	放送制作部 部長
柴田 隆	放送制作部 放送制作課 課長

欠席者

(敬称略 アイウエオ順)

神崎 良一	宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館 館長
-------	------------------

4. 議題

- (1) 厚木伊勢原ケーブルネットワーク(株) 挨拶

忌憚なき意見のお願い

- (2) 会長挨拶

- (3) 放送番組に関する審議

1. 放送基準に抵触する番組の放送について説明

事務局より

平成 26 年 12 月に供給を受けている番組供給会社(スペースシャワーTV)において、光点減に関して放送基準に抵触する映像の放送があり A I C でもそのまま放送を行った。

(弊社での健康被害報告は無し)

スペースシャワーTVの編成権はケーブルテレビ局側に無いため防ぐことはできなかったが、再発防止策として、番組供給事業者との契約書に以下の意味合いの記述を追加することを要請する旨を報告。

- ・番組供給事業者側が注意して編成し編成責任を持つこと。
- ・責任は番組供給事業者側で担保すること

以上の対応により基準に抵触する番組放送の防止策をとります。

2. 平成26年度下期の番組について説明。

- ・60周年記念番組を委託制作
- ・県協議会としてバスケットを応援
- ・BJリーグの生放送 1, 2, 4月

3. 平成27年の番組編成について

- ・4月より新番組スタート
歴史探訪(共同制作番組)
いい伊豆みつけた・おしえて美姿勢王子・だめんずきっちん(他局制作番組)
- ・高校スポーツを野球のほかにも取り上げることを県ケーブルテレビ協議会で検討している。まずはバスケットを取り上げる。

番組についての意見交換

委員より

- ・バスケットでは全国的にも強い高校が厚木にもあるので取り上げる競技としては良い。
- ・厚木マラソンなども放送して欲しい。
- ・テレビショッピングの時間が多い。
- ・青春劇場(カラオケ発表)を通じて話が盛り上がることもある。知り合いの番組は良い。
- ・式典の放送があったが、全てのイベントを放送していたので長すぎる気がした。編集してもいいのでは？
- ・番組全体がマンネリ化している気がする。
- ・らくらくウォーキングを興味もって見ている。
- ・ケーブルテレビの番組はそのコンセプトはなにか。ローカルに特化した方がいいのか、地上波的な内容がいいのか。
- ・地域のスポーツ情報はニーズがあると思う。
- ・学校の合唱コンクールなども取り上げて欲しい。
- ・こちらワクワク情報局があゆチャンネルの代表番組だと思うが、夜の7時前後にも放送をしてほしい。(委員にこちらワクワク情報局の普段見る時間を聞くが、皆まちまちの結果 夜11時もニーズあり)

などの意見がありました。

(4) 厚木伊勢原ケーブルネットワークより謝辞

審議会の意見を今後の番組作りに生かします。

以上